

6 号様式

排 出 量 削 減 報 告 書

		☒ 新規 ☐ 変更	
(宛 先) 京都府知事		令和7年 7月 23日	
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市山科区勤修寺西北出町68番地		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 佐々木化学薬品株式会社 代表取締役 佐々木 智一 電話 075 - 581 -9141	

主たる業種	化学製品卸	細分類番号	5	3	2	9
事業者の区分	☐ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☒ 業務部門 ☐ 運輸部門					
計 画 期 間	令和5年4月 ～ 令和8年3月					
基 本 方 針	環境関連法規制を遵守すると共に事業活動における環境影響を的確に捉え、可能な範囲で自主基準を定め、環境負荷低減、環境汚染防止、環境保全等に努めます。					
計画を推進するための体制	代表取締役を推進責任者におき、DM会議にて進捗状況管理を実施する					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温 室 効 果 ガ ス の 排 出 の 量	基準年度 (2～4) 年度	第1年度 (5) 年度	第2年度 (6) 年度	第3年度 () 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事 業 活 動 に 伴 う 排 出 の 量	58.9 トン	59.0	57.5	トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0	0.0	トン	
	評 価 の 対 象 と な る 排 出 の 量	59.5 トン	59.0 トン	57.5 トン	トン	パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-0.8 %	-3.4 %	%	
	目 標 の 根 拠	令和2年度～令和4年度の実績平均を基準値として設定し、目標削減率6%以上の削減に努める。				
具体的な取組及び措置の内容	1 年 目	・受入倉庫・品質管理事務所の照明をＬＥＤに変更 ・フォークリフト1台入れ替え (ガソリン車から電気車に) ・社有車をハイブリッド式に乗換え中 (計測外) ・こまめにエアコン設定温度の変更、事務所の不使用の照明器具をこまめに切る ・1階研究室ができ稼働を始めたため削減数字に達せず				
	2 年 目	・エアコンだけでなく扇風機やサーキュレーターを使用しエアコンの設定温度を過度に上下しないよう工夫した。 ・社有車をハイブリッド式に乗換え継続 (計測外) ・OA機器などの省エネモード設定を推進した。 上記取り組みを実施したものの、製造機器の導入・稼働開始等も一因と考えられ削減目標を達成しなかった。				
	3 年 目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	地域周辺の河川清掃を実施 廃棄物の適正な分別処理を実施 可能な限りペーパーレス化の実施					
特 記 事 項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法 (平成19年法律第53号) 第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。